[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

・原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格（貿易統計値）の変動に応じて、
毎月、従量料金単価（1㎥あたりの単価） を調整する制度です。

・基準平均原料価格（83,350円／㌧）と平均原料価格（3～5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格）の差額100円 につき、
1㎥あたり 0.081円（税抜）調整します。

2. 平均的なガス使用量（31㎥/月）のご家庭のガス料金（平成30年2月検針分）

（1）平均原料価格の算定

＜LNG平均輸入価格＞				＜LPG平均輸入価格＞				
46,150（円/㌧）	×	0.9576	＋	60,790（円/㌧）	×	0.0466	＝	47,026.054（円/㌧）

⇒ 47,030（円/㌧） ※10円未満を四捨五入

（2）平均原料価格と基準平均原料価格との差額（原料価格変動額）の算定

＜基準平均原料価格＞		＜平均原料価格＞		
83,350（円/㌧）	－	47,030（円/㌧）	＝	36,320（円/㌧）

⇒ 36,300（円/㌧） ※100円未満を切捨て

（3）従量料金単価調整額の算定

＜原料価格変動額＞								＜消費税率＞		
36,300（円/㌧）	×	0.081（円/㎥）	÷	100（円/㌧）	×	（ 1	＋	0.08 ）	＝	31.75524（円/㎥）

⇒ 31.76（円/㎥） ※小数点第3位以下を切上げ

（4）従量料金単価（税込）の算定（一般ガス供給約款 料金表Bの場合）

＜基準単位料金＞		＜従量料金単価調整額＞		
165.96（円/㎥）	－	31.76（円/㎥）	＝	134.20（円/㎥）

（参 考） 平成30年1月検針分の従量料金単価との比較

＜平成30年2月の従量料金単価＞		＜平成30年1月の従量料金単価＞		
134.20（円/㎥）	－	134.29（円/㎥）	＝	▲0.09（円/㎥）

（5）ガス料金（平成30年2月検針分、税込）

＜基本料金＞		＜従量料金単価＞		＜ガス使用量＞		
1,560.00（円/月）	＋	134.20（円/㎥）	×	31（㎥/月）	＝	5,720.20（円/月）

⇒ 5,720（円/月） ※1円未満を切捨て

以 上